

若年者の支援+実践のスキルをインタラクティブに養成!

## 厚生労働省認定講習

企業向け:人材開発支援助成金対象  
個人向け:専門実践教育訓練給付制度指定

受講開始1ヵ月前迄にご自身でハローワークに届出が必要です。

# ICDSキャリアコンサルタント養成講座

～国家試験マスター&実践スキル養成～

### 目標・目的とミッション

本講座は若者のキャリア形成支援を重視したプログラムで、国家資格キャリアコンサルタントの育成を行います。但し、試験合格のためだけの最低限の知識とテクニックを詰め込むことが目標ではありません。合格は当然、一段上の実践力とインテリジェンスを持ったキャリアコンサルタント養成が目標です。我々の目的・ミッションは、次代を支える若年者がイキイキと社会で活躍する支援。そのサポーターとなる修了者の輩出です。

(ICDSとは・・・Intelligence Career Design Supporters)

## 養成講座Good&Bad

### Good!

- ① 超一流の学識者と我が国のキャリアコンサルタント制度の創始者による審議委員会認定のカリキュラム・講師・教材レベル  
☞ 国家試験合格の知識・スキル+即現場で活躍できる実践力養成  
講師陣 ☞ キャリア・コンサルティング技能士以上の実務家 (キャリアコンサルティング領域)  
教材 ☞ 1級キャリアコンサルティング技能士執筆によるオリジナル
- ② 安心の『国家試験合格保障』
- ③ 教育訓練給付制度&キャリア形成促進助成金など各種助成金対象

### Bad!

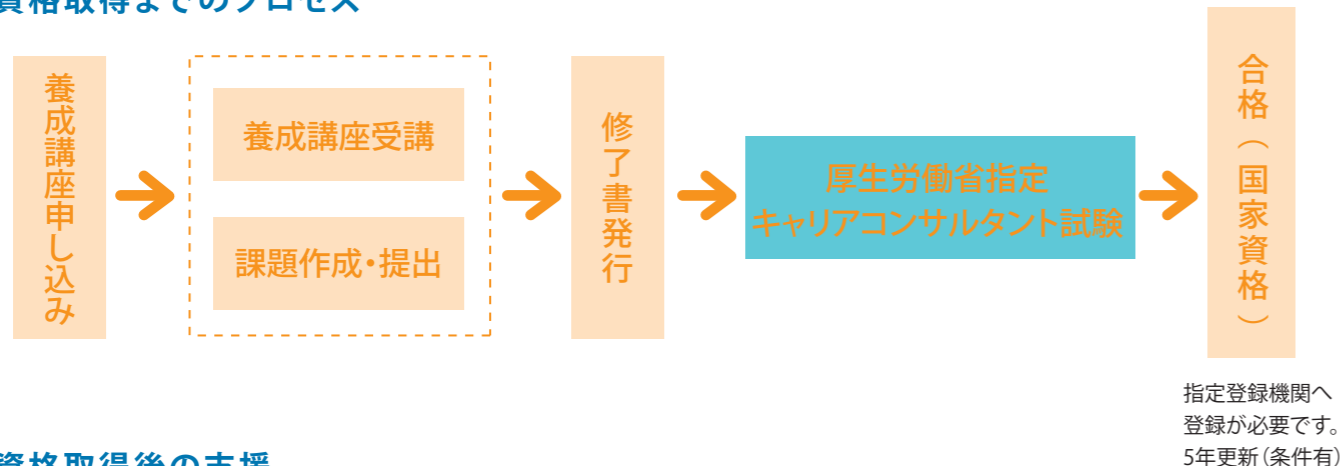
- ① 総学習時間157時間中102時間を全通学で履修していただきますので実力はつきますが大変!  
☞ 楽をしたい方は通信制の団体様へどうぞ...
- ② 国家試験に受かる最低限の知識&テクニックだけではなく実践力養成なのでハイレベル!  
☞ 簡単なのが好きな方は他団体様へどうぞ...
- ③ 実務に耐えるスキルを養うための実践課題が満載!  
☞ 形だけの添削課題などがお好きな方は他団体様がお勧めです...

## 社会的課題...キャリア形成支援の必要性とどのような方に受講をお勧めするか

社会・経済が急激に変化するポストモダンの今、個人のキャリア形成の在り方は非常に大きな社会的課題です。中でも我が国の未来を担う若者がイキイキと主体的に社会で活躍し、キャリア発達するための支援は国家レベルのニーズ。「キャリアコンサルタント」には、個人のキャリア形成に必要な専門知識、対人援助職として必要なヒューマンスキル&カウンセリングスキルが最低限必要です。さらに実践で活躍するには、ファンリテーション・プレゼンテーションスキル・教育プログラムの企画・運営力も求められます。本講座の講師は、キャリアコンサルタントとして職業的に成功している人材のみ。資格や肩書だけのキャリアコンサルタントは存在しません。キャリアコンサルティングの知識に加え、社会教育やキャリア教育プログラム開発までも網羅したバックボーンを提供する実践講座です。各種の実務家の方、キャリア支援にこれから携わりたいと考えている方、自身のキャリアを社会に役立てたいと志す方にお勧めします。また、技能検定になかなか合格しない方には対策としてではなく、基本を学びなおす場としてお勧めします。

養成講座のWhat・Howは中面へ...

## 資格取得までのプロセス



指定登録機関へ登録が必要です。5年更新(条件有)

## 資格取得後の支援

資格取得はキャリアコンサルタントとして活躍するためのファーストステップ。ICDSキャリアコンサルタント養成講座では国家試験合格後、希望される方には実践現場でのボランティア(無償・有償)スタッフとして実務経験の場、5年後の更新の際に必要な30時間以上の自己研鑽に必要な学習機会や1級技能士によるスーパーバイズの情報などをご提供します。

### 自己研鑽の支援

資格取得後、NPO法人ICDSの行う就労支援やキャリア教育に関連する学習情報を修了者の皆さまにメール配信致します。対面カウンセリング、グループファシリテーション、就職指導、キャリア教育などの機会があります。

### スーパービジョン

5年後の更新に必要な自己研鑽30時間のうち10時間は1級キャリアコンサルティング技能士によるスーパービジョンが認められています。ICDSには複数の1級技能士が在籍していますので、修了者のご要望に応じた個別スーパービジョンやグループスーパービジョンをご提供します。(別途有料)

## ICDSキャリアコンサルタント養成講座修了者の活躍の場

2015 2012年以降ホルダーは全国に至り、2015年度末で400名を超えました。活躍の場は記しきれません。

- 2011 名古屋市立宝神中学校教職員向けキャリア教育セミナー/沖縄県名桜大学NEET支援研究会講師/岐阜県立益田清風高等学校キャリア・コンサルティング担当 他
- 2010 沖縄県中学・高校生向けキャリア教育及び教師保護者向けセミナー実施/沖縄県観光商工部雇用労政課「未就職卒業生支援体験事業」就職支援講座講師/福島県学生・求職者および学生保護者向け就職セミナー実施/愛知県教育委員会主催高校教師向けセミナー講師「インターンシップとキャリア形成」/東京、神奈川労働局「再就職支援セミナー」講師/長野公共職業安定所主催職業意識形成事業「キャリア探索プログラム」講師/福島県主催「Fターン就職ガイダンス就職支援セミナー」講師 /大阪市立大学経済学部企画講座地域から提起する雇用戦略「若者の社会的困難と就労に向けた支援」講師/東京、埼玉、神奈川労働局「再就職支援セミナー」講師/愛知労働局「就職支援セミナー」講師/福島労働局主催新入社員向けセミナー講師 他
- 2009 名城大学キャリアセンター・キャリアアドバイザー/内閣府政策統括官付参事官付事務官(青少年支援担当)/沖縄県名桜大学NEET支援研究会講師/南相馬市新卒者就職支援相談員/大阪市保健福祉センター就労相談員/名古屋市主催学校教職員向けキャリア教育セミナー/三重県教育委員会事務局特別支援室職域開発支援員/筑西公共職業安定所就職相談/出雲公共職業安定所職業紹介担当/東京ジョブ・クラブセミナー講師/東京労働局、神奈川労働局就職活動支援セミナー講師/美濃加茂公共職業安定所「安定就職ナビゲーター」 他
- 2008 信州大学就職支援室就職活動支援/東京都中央・城北職業能力開発センター就職支援/芦屋大学キャリアサポートオフィス就職アドバイザー/名古屋工業高等学校ニート防止事業講師/福島県立郡山高等技術専門学校「就職支援」講座/兵庫、奈良、大阪労働局「求職支援セミナー」講師/ハローワーク柏原主催メンタルヘルス研修講師/大阪労働局高卒就職ジョブサポーター/ふるさと福島就職情報センター(ジョブカフェ)相談員/福島就職サポート巡回相談員 他
- 2007 名古屋学院大学キャリア・デザイン専任講師/立教大学キャリアカウンセラー/福島県就職サポートセンターキャリアカウンセラーその他、ハローワーク・地域若者サポートステーション・大学キャリアセンタースタッフ、職業訓練・基金訓練講師等多数

養成講座に関する詳細はウェブサイトでご確認ください。

<http://career.icds.jp/>

## 【お問合せ・お申込み先】

### 有限会社キャリアサポーター ICDS事務局

〒468-0002 名古屋市天白区焼山1-704-2  
Tel 052-848-9618 Fax 052-848-9617  
E-mail info@icds.jp

# What's ICDSキャリアコンサルタント養成講座

インタラクティブ&アンドラゴジー(Andragogy)(マルコム・ノウルズ(Malcolm S. Knowles)によって発展した成人教育の概念)

キャリアコンサルタントに必要な「知識」と「スキル」、そして何よりも重要なマインドを「学び」→「気付き」→「体得」するインタラクティブな講座です。

**講座 Q & A** **Q1 資格をとったら仕事を紹介してもらえるのですか?**  
 →A1 キャリア支援をする側の方が、自分のキャリアを自分で切り拓けずして他者の支援ができるのでしょうか? 依存心の強い方に受講はお勧め致しません。

**Q2 講座の特徴は何ですか?**  
 →A2 ハイレベルです。H27年迄のICDS検定は学科150分。時間が全てではありませんが、少なくともH28年度から実施の国家試験は無論、技能検定2級(国家資格)以上のハイレベルな検定試験を前提としてきた講座です。

【履修カリキュラム】	厚生省標準(h)		ICDS講座(h)			
	講義	演習	講義	内課題	実座学	演習
<b>I キャリアコンサルティングの社会的意義</b>	10	0	10	6.5	3.5	0
1 社会及び経済動向並びにキャリア形成支援の必要性の理解	3	-	3	2	1	0
2 キャリアコンサルティングの役割の理解	3	-	3	2	1	0
<b>3 キャリアコンサルタントの活動</b>						
(1)活動範囲・限界の理解		-				
(2)守秘義務の遵守	4	-	4	2.5	1.5	0
(3)倫理規定の厳守		-				
<b>II キャリアコンサルティングを行うために必要な知識</b>	30	0	33	15	18	0
1 キャリアに関する理論	3	-	4	2	2	0
2 カウンセリングに関する理論	3	-	3	1	2	0
3 自己理解の知識	2	-	2	1	1	0
4 仕事の知識	2	-	3	2	1	0
5 職業能力の開発の知識	3	-	3	2	1	0
6 人事管理及び労務管理の知識	3	-	3	0	3	0
7 労働市場の知識	2	-	2	1	1	0
8 労働関係法令及び社会保障制度の知識	2	-	2	1	1	0
9 学校教育制度及びキャリア教育の知識	2	-	3	1	2	0
10 メンタルヘルスの知識	4	-	4	1.5	2.5	0
11 ライフステージ及び発達課題の知識	2	-	2	1.5	0.5	0
12 人生の転機に関する知識	1	-	1	0.5	0.5	0
13 個人の特性の知識	1	-	1	0.5	0.5	0
<b>III キャリアコンサルティングを行うために必要な技能</b>	17	53	23.5	15	61.5	53
1 基本的な技能						
(1)カウンセリングの技能			4	3	1	14
(2)グループアプローチの技能			2	1.5	0.5	4.5
(3)キャリアシート(法第15条の4第1項に規定する職務経歴書を含む。)の作成指導及び活用の技能	9		2.5	2	0.5	4
(4)相談過程全体の進行に関する技能			1	0	1	1.5
2 相談実施過程において必要な技能						
(1)相談場面の設定						
(7)物理的環境の整備						
(f)心理的な親和関係(ホーホ)の形成			1	1	0	2
(g)キャリア形成及びキャリア・コンサルティングに係る理解の促進						
(c)相談の目標、範囲等の明確化						
(2)自己理解の支援						
(7)自己理解への支援			1.5	1	0.5	3.5
(4)アセスメント・スキル			1.5	1	0.5	4.5
(3)仕事の理解の支援			3	2	1	2
(4)自己啓発の支援			1	0.5	0.5	3
(6)意思決定の支援						
(7)キャリア・プランの作成支援	8					
(f)具体的な目標設定への支援			1	0.5	0.5	4
(g)能力開発に関する支援			1	0.5	0.5	2
(6)方策の実行の支援						
(7)相談者に対する動機づけ			1	0.5	0.5	4
(f)方策の実行のマネジメント			1	0.5	0.5	2
(7)新たな仕事への適応の支援						
(8)相談過程の総括						
(7)適正な時期における相談の終了			2	1	1	2
(f)相談過程の評価						
<b>IV キャリアコンサルタントの倫理と行動</b>	13	7	20	13.5	13.5	7
1 キャリア形成及びキャリアコンサルティングに関する教育並びに普及活	2		3	2.5	0.5	3.5
2 環境への働きかけの認識及び実践	2		2	1.5	0.5	0
3 ネットワークの認識及び実践						
(1)ネットワークの重要性の認識						
(2)ネットワークの形成			5	3.5	1.5	1.5
(3)専門機関への紹介	3					
(4)キャリアコンサルティングと異なる分野の専門家への照会						
4 自己研鑽及びキャリアコンサルティングに関する指導を受ける必要性の						
(1)自己研鑽	3		1	0	1	0
(2)スーパービジョン	3		5	3	2	2
5 キャリアコンサルタントとしての姿勢			4	3	1	0
<b>V その他</b>	10		8	5.5	5.5	3
プレゼンテーションスキル			6	5.5	0.5	3
総復習			2	0	2	0
訓練時間合計	140.0		157.5			



**● 学習スタイル**  
 全通学制  
 ウィークエンドコース(土日・祝)  
 12日×8.5h  
 ウィークデイコース…(平日中心)  
 39日×2.5h + 1日×4.5h  
 いずれも  
 総学習時間157.5h  
 (通学102h + 課題55.5h)



**● 講座修了基準**  
 - 出席80%以上  
 - 講座期間内に全課題の提出  
 - 毎回の確認テスト60%以上  
 - 習得度確認テスト60%以上

# 分かりやすく実践的に学ぶための全通学制 国家試験のベースとなる技能検定を熟知した講師陣によるポイント講義・課題設定

## ➡ テキストにおける「質問」についての学習 (ケース毎の質問の例)

- 事実を把握する質問・具体化する質問  
 物事を抽象的にとらえていると、課題の本質が見えなくなる場合があります。また自分の考えや思い込みと事実が混同されている場合には、キャリア・コンサルタントの質問により、クライアントが区別できるよう支援します。  
 例)  
 ・そのときにあなたはどのような行動をとりましたか?  
 ・いつも失敗するとおっしゃいますが、うまくいったことはなかったですか?  
 ・家族が反対するに違いないと言いましたが、どのようにしてそれがわかるのですか?
- 原因・理由を探る質問  
 物事の本質を明らかにするには、もともとどこからそれがスタートしていたのか、その要素は何であるかを探ることが役に立ちます。「質問の種類」で述べたように「なぜ」を使う場合には批判的なニュアンスにならないよう、非言語のコミュニケーションに注意を払います。  
 例)  
 ・どのようなことが原因となって今回のことが起きていると思いますか?  
 ・前回の転職は何がうまくいかなかったのでしょうか?  
 ・どのようなことがきっかけで、退職を考えるようになったのですか?  
 ・今、あなたの行動をストップさせているものは何だと思いますか?

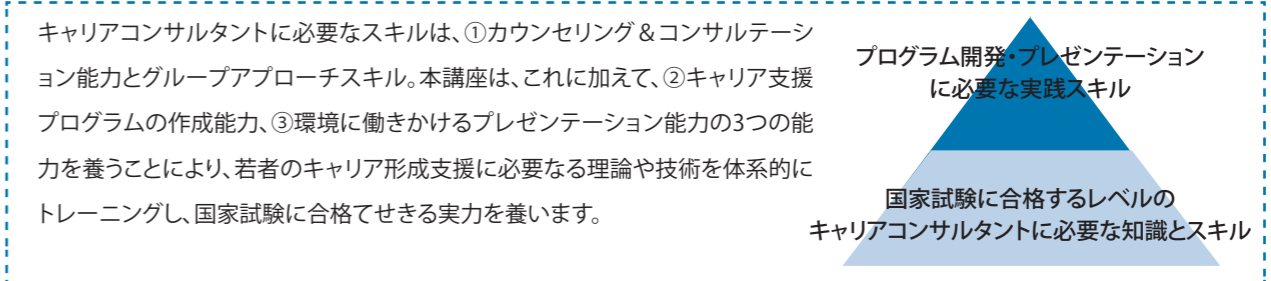
質問の目的とその事例を具体的に示しています。

## ➡ 本講座での実践トレーニング(カウンセリングにおける「質問」の課題例)

- 課題 下の状況と発言を受け、指示にしたがって問いを出し、クライアントへの分析を行なって下さい。  
 (クライアントの状況)  
 大学の就職相談室に来た大学3年生。就職ガイダンスや講座も欠席しがちで、就職活動に積極性が見られない。  
 (クライアントの発言)  
 「頑張らないといけないと分かっているけど、やる気が出ないんです。」  
問1. 分析してみましょう(発言からクライアントの考えや背景を吟味する練習)  
 <頑張らないといけないと分かっているけど> + <(本来なければならぬ)やる気が出ない>  
 A 頑張らないといけない(事実が自分の思い込みかの確認が必要)  
 B やる気が出ない(やる気があって当然と考えているか、無くてよいと考えているか確認が必要)  
問2. どのような問いを立てますか(発問の練習)  
 例) A 周りはみんな頑張っているんですね?  
 B 「やる気が出なくて焦りを感じたり辛くなったりしますか?」 ※赤字は回答例



本講座では左のような具体的事例を課題にしてロールプレイを何度もしながら、論理力を使った分析の仕方や発問方法に実践的に取り組みます。



## ➡ 受講費・受検料など

**ICDSキャリアコンサルタント養成講座 受講費(全通学コース)**  
 受講料(教材費込) 270,000円(税込:291,600円)  
 ● 定員になり次第、締切りますのでお早めにお申し込みください。  
 ● 講座については、最低催行人数(6名)に満たない場合、実施を中止・延期いたします。  
 ● 出張講座も承ります。全国各地、ご希望の地域で開催可能です。詳しくはICDS事務局までお尋ねください。  
 厚生労働省指定キャリアコンサルタント試験(5・8・11・2月実施予定)  
 受験願書の受付は概ね学科試験日の1ヶ月以上前です。詳しくは<http://www.career-shiken.org/>をご確認ください。  
 受験料(予定): 学科8,900円 + 実技29,900円 合格後の登録免許税8,000円が別途必要です。  
**※専門実践教育訓練給付の申請には受講開始1か月以上前に所轄のハローワークで手続きが必要です。**



## ➡ 国家試験合格保障について

本講座を100%出席し、修了された方が、直近の特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会が実施するキャリアコンサルタント国家試験を受験された結果、不合格となってしまった場合、受検から2年間は本講座を無料で何度でも再受講していただける保障があります。(再受講は同一地域・会場であることのお約束はできません。)